

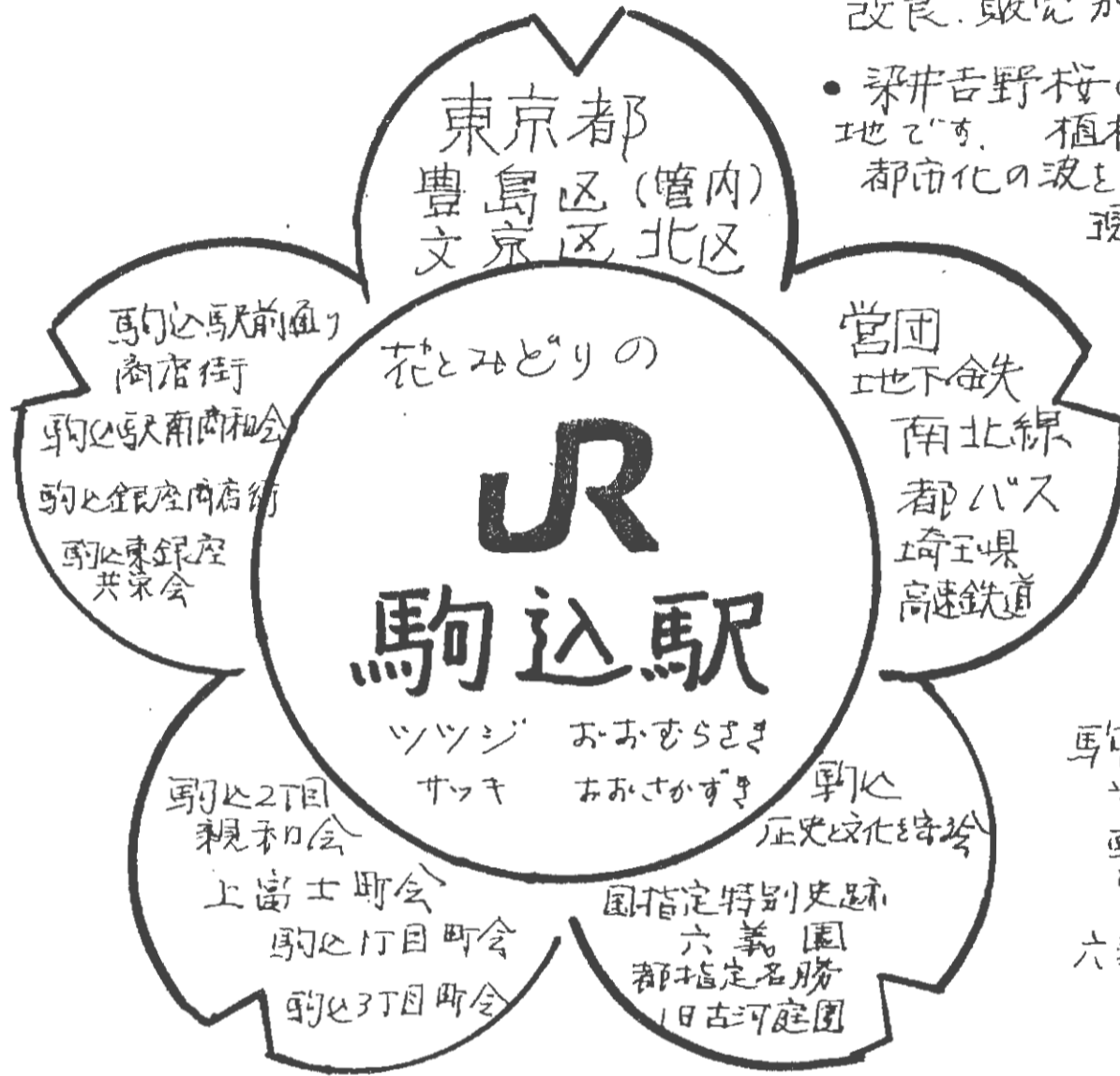
# 参考資料

## JR駒込駅と地域のかかわり

駅長 畑中忠男 殿

- この地は江戸時代「植木の里」として、元来世界にもまれな花木の一大生産地と「みどり品種改良」販売がさかんでした。
- 梁井吉野桜(ソメイヨシノ)の発祥の地です。植木の里は大正時代の都市化の波をうけなくなりました。現在は守行の名残りが残っています。

さつきまつり  
駅前通り商店街  
南商和会  
JR南北線



埼玉県川口市守行  
植木の里で  
姉妹都市と準備

駒込歴史と文化と  
守行会(原口時夫)  
駅周辺 町会・商店街  
学校  
六義園を考へる会  
町会・商店街・学校

● 駒込さつき祭り

4月27日 花とみどり大売出し  
挿付提灯飾り・立看板・抽せん会

● 梁井よしの桜祭り

4月7日(日) [梁井吉野桜記念公園]

● 3町会連合祭礼  
みこし渡御

9月15~16日 天祖神社 駒込2丁目  
妙義神社 駒込3丁目  
日枝神社 駒込1丁目

### 街づくり参画の歩み

**昭和42年~56年**  
都電車庫跡地再開発にあたり、近隣町会と当商店街が連携して区施設の設置を要望。  
↓  
ことぶきの家、児童館、保育園、社会教育会館、図書館、都営住宅、災害備蓄倉庫、赤十字血液センター、公園などを実現。

地下鉄7号線開通にあたり、利用者の利便性と防災のために、当地区への出入口設置を要望。同時に地域文化継承の視点から、駅施設への梁井吉野桜の展開を要望。  
↓  
当地区への地下鉄出入口を実現。地下鉄駅コンコースに、桜をモチーフとした天井デザインを実現。

駒込橋の架け替えにあたり、桜のデザインの導入と、旧日光御成街道としての歴史文化の継承を要望。  
↓  
橋の欄干部および歩道に桜のデザインを展開。また親柱にほんぼりを再現すると同時に、歴史的資産として旧橋梁の一部を残存。

[文責]

平成14年3月

原口時夫

J.H